

令和2年度 (一財) 黒部市施設管理公社事業計画

I 公社全般

■主な課題と運営方針

令和2年度における当施設管理公社業務は、「黒部市民会館」、「黒部市働く婦人の家」、「黒部市立東部児童センター」、「黒部市勤労者体育センター」、「黒部市立中央児童センター」、「黒部市宮野運動公園管理事務所」、「黒部市ふれあいハウス宮野」の7施設の指定管理業務、並びに「黒部市宇奈月温泉スキー場」の受託業務を行います。

また、(仮称)くろべ市民交流センターの建設に伴い、市民会館及び婦人の家の管理運営計画策定に向けた協議を黒部市と行ってまいります。

本年度の施設運営にあたっては、黒部市との基本協定を遵守しながら、当公社の基本方針である活気ある施設、親しまれる施設、清潔な施設、安全な施設、並びに当公社の接遇方針である「対応は明るく、親切、迅速に」を日々徹底いたしますとともに、施設の老朽化対策、宮野運動公園の体育施設の充実化を黒部市と協議しながら、各施設のサービス向上に向けた取り組みを行ってまいります。

令和2年度の各施設の主な課題と運営方針について、次の事項が挙げられます。

(1) 黒部市民会館

利用者が減少しておりますことから、利用者増加に向けた取り組みを積極的に実施することが必要となっており、サービス向上に向けた取り組みと自主事業による利用者増加を図ってまいります。また、施設の老朽化による故障や雨漏り等の修繕の増加が見込まれることから、随時適切な対応を行ってまいります。

(2) 働く婦人の家

利用者の減少が見込まれますことから、自主事業の開催や積極的に婦人の家を利用していただくよう情報発信、広報を行ってまいります。

(3) 東部・中央児童センター

利用者はここ数年35,000人程度で推移しておりますが、センター利用時における子供達の安全確保が求められていますことから、適切に職員配置を行い、安心して利用できるよう対応を図ってまいります。また、施設の老朽化も進んでいることから、安心して利用できるよう細心の注意を払ってまいります。子供達への魅力ある楽しい行事を今後とも実施してまいります。

(4) 宮野運動公園

施設の老朽化が顕著となり、利用者へのサービス低下がめだっております。施設の改善については、黒部市とも協議のうえ計画的に実施されるよう要望してい

くとともに、維持管理について日常巡視による危険・不具合箇所の適切な早急処置を行い、一層のサービスの向上と維持管理に努めます。

(5) ふれあいハウス宮野

宮野運動公園と一体的利用を推進しながら、両施設の魅力を高め、両施設を併せた誘客活動、自主事業、利用者増加に努めます。また、宮野運動公園とタイアップして、当施設と一緒に利用していただくよう広報に努め、利用者の増加を図ってまいります。また、複数の団体が同日に利用しやすいような施設の改善を検討してまいります。

(6) 宇奈月温泉スキー場

昨年度に引き続き、年度当初より受託業務を行い、事務管理の効率化、利用者の安全管理に万全を期するよう適切な運営を行ってまいります。

その他、各施設の運営方針や事業計画につきましては、以下のとおりですが、当社は、人事交流や研修会が少ないという課題があります。このため、

- (7) 毎月定例の館長会議を開催します。
- (8) 講習会等に積極的に参加し、技術向上を図ります。
- (9) 他施設の現地視察など、教育研修の充実を図ります。
- (10) 業務改善提案を検討し、職員の意識向上に努めます。

なお、公社一般管理費の収入計画は下表のとおりです。 (単位:千円)

	R 2 年度	R 元年度	増 減
補助金	8,346	8,256	90
基本財産運用収入	3	3	0
計	8,349	8,259	90

■ 目標利用者数

(単位:人)

	R 2 年度目標	R 元年度見込	H30年度実績
黒部市民会館	34,000	32,000	34,544
働く婦人の家	11,000	10,700	10,260
東部児童センター	20,000	18,000	22,398
勤労者体育センター	30,000	27,500	32,387
中央児童センター	23,500	23,200	19,332
宮野運動公園	120,000	162,000	97,651
ふれあいハウス宮野	1,900	3,000	2,370
宇奈月温泉スキー場	7,500	1,000	7,498
計	247,900	277,400	226,440

Ⅱ 各施設事業計画

1. 黒部市民会館

(1) 利用計画

	R 2 年度目標	R 元年度見込	H30年度実績
開館日数	354日	355日	354日
施設利用料	3,544千円	3,000千円	3,680千円
利用者数	34,000人	32,000人	34,544人

- ・利用者数が減少傾向にあることから、経費削減対策、集客対策の取り組みを強化しながら健全運営に努めます。集客対策としては、引き続き、冷暖房を要しない時期を大ホール普及月間として特別料金を設け、利用促進を図ります。また、ロビーを市民に無料開放し、作品展を行うことや、自主事業講座の充実など、有効利用を図りながら利用者減を極力抑えてまいります。

(2) 収入計画

(単位:千円)

	R 2 年度	R 元年度	増 減
補助金	6,543	6,438	105
指定管理料	8,622	8,542	80
施設利用料	3,544	3,512	32
その他	11	9	2
計	18,720	18,501	219

(3) 管理計画

①改修・修繕等

- ・指定管理修繕

建物の老朽化が激しいため、日常の点検を徹底し、不具合箇所の早期改善を図ります。

②その他

- ・LEDの導入を推進し、照明の省エネ等を図ります。

(4) 運営計画

①自主事業等

- ・冷暖房を要しない時期を大ホール普及月間として特別利用料金を設け、大ホールの利用促進を図ります。
- ・会議室では、健康講座や短歌教室など自主事業の充実、拡大に努めます。
- ・ロビーを市民の作品等展示の場としてPRに努め、利用促進を図ります。

②広報活動

- ・ホームページ、まいぷれ黒部、市広報、ニコニコタウンなどの積極的活用を図ります。

2. 黒部市働く婦人の家

(1) 利用計画

	R 2年度目標	R 元年度見込	H30年度実績
開館日数	291日	285日	288日
施設利用料	350千円	260千円	326千円
利用者数	11,000人	10,700人	10,260人

- ・市民からの要望や利用者からの意見を反映させた事業の実施を行い、利用者の増加を図ります。

(2) 収入計画

(単位:千円)

	R 2年度	R 元年度	増 減
補助金	2,450	2,427	23
指定管理料	2,739	2,711	28
施設利用料	350	349	1
計	5,539	5,487	52

(3) 管理計画

①改修・修繕等

- ・指定管理小規模修繕

②その他

- ・施設を安全で快適に利用していただけるよう、館内外の部分的な劣化や損耗箇所等に日頃から注意を払い、不良箇所には早急に対処してまいります。

(4) 運営計画

①自主事業等

- ・軽運動室の利用回数が、年間的人数と利用料に大きく影響することから、軽運動室を利用した体操等の講座を新規に企画し、継続利用に努めてまいります。
- ・定期的に年間活動するグループへの入会は、見学から気軽には始めもらい、初心者でも楽しい時間が過ごせるような雰囲気作りを心懸けていきます。

②広報活動

- ・広報くろべ、ニコニコタウン誌、ホームページ、ポスター等で積極的にPRを行い、利用者の増加を図ります。
- ・年間で活動するサークルの一覧表を毎月更新し、常時、窓口に設置します。

3-1. 黒部市立東部児童センター

(1) 利用計画

	R 2年度目標	R 元年度見込	H30年度実績
開館日数	290日	289日	290日
利用者数	20,000人	18,000人	22,398人

- ・職員の適正配置をしながら、「児童の健全育成」の原点に立ち返り、遊びの指導等子ども達に魅力のある活動を行うとともに、安心・安全対策に努めます。
- ・年間指導計画を通じて月間目標、生活指導や指導のねらいを保護者に周知し、理解を深めてもらいます。また、行事予定に基づき計画的な指導を行います。

(2) 収入計画(勤労者体育センター含む) (単位:千円)

	R 2 年度	R 元年度	増 減
補助金	8,779	8,654	125
指定管理料	5,535	5,346	189
施設利用料	10	10	0
その他	19	17	2
計	14,343	14,027	316

(3) 管理計画

①改修・修繕等

- ・指定管理小規模修繕

施設の老朽化に伴う危険個所の点検を徹底し、利用者が安心・安全に利用できるように努めます。

(4) 運営計画

①自主事業等

- ・子どもたちが黒部市地域おこし協力隊（県外出身者）の方と一緒に交流を持つ中で、それぞれの地域の遊びや特色などについて話したり体験したりして、地域の良さを知る。

【中央児童センターとの合同行事】

- ・平成30年度、令和元年度に助成事業で「子どものための児童館とNPOの協働事業」を実施し、協働で行事を行ってきた地元の団体「前山里山蛭の会」などの協力のもと、自然体験活動として児童センターだけではなかなか実現することが出来ない「案山子作り」を体験する。

②広報活動

- ・「広報くろべ」子育て支援ページにおいて毎月の主なイベントを掲載すると共に「まいぷれ黒部」でもイベントの更新や報告をします。また、「タウン情報誌」「ラジオミュー」「みら〜れTV」などあらゆるメディアを積極的に活用し、利用者増につながるよう魅力ある情報発信に努めます。

3-2. 黒部市勤労者体育センター

(1) 利用計画

	R 2年度目標	R 元年度見込	H30年度実績
開館日数	290日	289日	290日
施設利用料	10千円	10千円	10千円
利用者数	30,000人	27,500人	32,387人

(2) 収入計画 * 東部児童センターで記載

(3) 管理計画

①改修・修繕等

- ・指定管理小規模修繕

(4) 運営計画

①自主事業等

- ・幅広い年齢層の方の参加を募り、「健康で長生き！」を目指したミニ講座や健康体操を実施し、市民の健康維持に努めます。

②広報活動 * 東部児童センターと同内容

4. 黒部市立中央児童センター

(1) 利用計画

	R 2年度目標	R 元年度見込	H30年度実績
開館日数	290日	289日	290日
利用者数	23,500人	23,200人	19,332人

- ・今年度も平日の利用が多いことが見込まれますが、職員体制をしっかりと整え、子供達の安心・安全対策に努めていきます。
- ・引き続き中央小学校下校後直接来館児童の受け入れや幼児対象行事を充実させ、子育てを支援していきます。
- ・子供達が興味を持つような、多彩な遊びのプログラムを展開していきます。

(2) 収入計画

(単位:千円)

	R 2年度	R 元年度	増 減
補助金	10,447	10,278	169
指定管理料	3,379	3,258	121
計	13,826	13,536	290

(3) 管理計画

①改修・修繕等

- ・老朽化が進む施設の安全管理を徹底し、利用者が安心して利用できるよう努めます。

- ・市直営修繕
- ・指定管理小規模修繕

(4) 運営計画

① 自主事業等

- ・【新規】踊って遊ぼう！

スポーツ教室として新たな試みで、専門の講師に来ていただき『踊って遊ぼう！』（ダンス）を実施。今の子供達に親しみ深い唄で子どもの興味を引きつけ、音楽に楽しさやみんなと一緒に踊る楽しさを味わうと共に体力の向上を図ります。

- ・【新規】節分会

近年家庭において節分に豆まきをすることが少なくなっていることから節分会を実施。昔から伝わる季節行事の由来やその面白さ、大切さを学びます。

【東部児童センターとの合同行事】

・昨年度、一昨年度と助成事業「子どものための児童館とNPOの協働事業」でつながりを持った前山里山自然体験『案山子』（仮名）を実施します。案山子作りを手始めに季節ごとに里山へ出向き衣替えを予定。今年度は案山子を通して新たな自然体験を味わいます。また、子ども同士、親子、親同士、地域の方など世代を超えた多くの人とのコミュニケーションを深めます。

② 広報活動

・毎月のセンターだより発行やまいふれ黒部での毎月のイベント情報更新の他、『ニコニコタウン誌』『くろべ広報』『ラジオミュー』『みらーれテレビ』等の活用や季節のお楽しみ会（夏祭り、クリスマス会、節分会等）の際には、ポスター掲示に心懸け利用者の増加につながるようPRに努めます。

5. 黒部市宮野運動公園管理事務所

(1) 利用計画

	R 2 年度目標	R 元年度見込	H30年度実績
開館日数	359日	359日	359日
施設利用料	2,020千円	1,500千円	1,765千円
利用者数	120,000人	162,000人	97,651人

・ふれあいハウス宮野との一体的利用を推進しながら、誘客活動、自主事業に努め、相乗効果による利用者増を図ります。

(2) 収入計画

(単位:千円)

	R 2 年度	R 元年度	増 減
補助金	10,165	9,920	245
指定管理料	27,365	26,362	1,003
施設利用料	2,020	1,992	28
その他	53	59	△6
計	39,603	38,333	1,270

(3) 管理計画

①改修・修繕等

- ・市直営工事（野球場バックネット更新）
- ・市直営工事（野球場ブルペン等整備工事）
- ・市直営工事（テニス場人工芝コート更新）
- ・市直営工事（テニス場アンツーカコート改修）
- ・市直営工事（運動公園キュービクル更新）
- ・指定管理小規模修繕

②その他

- ・芝刈りや草刈り等直営でできる業務は直営で行い、経費削減に努めます。
- ・日常巡視による危険・不具合箇所の適切な応急処置の実施、関係機関への迅速な連絡による早期改修、改善に努めます。
- ・公園管理の植栽講習会等に参加して、専門技術や知識の向上を図ります。
- ・適切な薬剤使用を遵守し、環境保全に心懸けます。
- ・作業時の道具を適切なものを使用し安全に努めます。
- ・施設の備品等の点検を行い、順次入替等を行います。

(4) 運営計画

①自主事業等

- ・中、高体連、（公財）黒部市体育協会、各種競技団体との連携によるスポーツ事業の展開に努めます。
- ・児童センター、ふれあいハウス宮野と連携して、親子で楽しめる自主事業の開催や、スポーツの合宿等の誘致に努めます。

②広報活動

- ・ホームページ、まいぷれ、市広報、ミラーテレビ、などを活用し、宮野運動公園の良さを積極的にPRいたします。
- ・継続して過去の合宿利用団体や頻繁に利用していただいている団体等にDM等でふれあいハウス宮野と合わせて合宿利用していただけるよう誘客活動を行っていきます。

6. 黒部市ふれあいハウス宮野

(1) 利用計画

	R 2年度目標	R 元年度見込	H30年度実績
開館日数	330日	341日	341日
施設利用料	1,160千円	1,155千円	1,570千円
利用者数	1,900人	3,000人	2,370人

- ・近年、管理人の人脈を活かした誘致活動が奏功。一定数以上の実績、効果を残しており、この流れを継続できるよう努めます。
- ・宮野運動公園を利用する小・中学生の宿泊料割引制を継続して、一層の利用客の増加とサービスの向上を図ります。

(2) 収入計画

(単位:千円)

	R 2年度	R 元年度	増 減
指定管理料	4,001	3,954	47
施設利用料	1,160	1,155	5
その他	0	0	0
計	5,161	5,109	52

(3) 管理計画

①改修・修繕等

- ・市直営修繕
- ・指定管理小規模修繕
- ・備品類の充実

②その他

- ・宮野運動公園を管理している地の利を活かし、転送電話の活用など効率的な運営を行います。

(4) 運営計画

①自主事業等

- ・宮野運動公園と連携して開催している事業を継続。更なる充実化に努めます。

②広報活動

- ・ホームページやパンフレットなどで宮野運動公園と併せたPR活動に努めます。
- ・これまで施設管理人がきづいてきたネットワークを活用してダイレクトメールや直接訪問などにより、大会や合宿などの積極的な誘致活動を引き続き行います。

7. 黒部市宇奈月温泉スキー場

(1) 利用計画

	R 2年度目標	R 元年度見込	H30年度実績
営業日数	50日	7日	46日
利用者数	7,500人	1,000人	7,498人

(2) 収入計画

(単位:千円)

	R 2年度	R 元年度	増 減
委託料	17,000	17,000	0
計	17,000	17,000	0

(3) 管理計画

①改修・修繕等

- ・市直営リフトメンテナンス

②その他

- ・第1リフト安全ネットの除雪は専門業者に委託し、施設や従業員の安全性を高めるとともに、利用者の安全確保を図ってまいります。また施設の適切な維持管理に努め、安定した運営を図ります。
- ・利用者の安全確保の徹底を図ります。